



外国出張報告書

平成 26 年 3 月 30 日

1. 出張国名 モザンビーク
2. 出張月 平成 26 年 1 月
3. 出張目的 モザンビーク国立農業研究所 (IIAM) と JIRCAS の共同研究協定 (MOU) 締結のための準備、理事長現地視察への随行 ： A
4. 成果の概要

理事長のモザンビーク出張に同行し、JIRCAS と IIAM (モザンビーク国立農業研究所) との間の共同研究協定 (MoC) の締結をアシストした。特に、総理のモザンビーク来訪に合わせて大統領府でセットされた両国首脳の立ち会いの下での署名式の成功に尽力した。また、総理が日本とモザンビークの企業向けに主催した「経済投資セミナー」のサイドイベントである農水省企画の「おいしい日本」会場の一角にブースを設け、ポスターやパンフレットによって JIRCAS のアフリカでの活動を紹介した。ここには、農水審議官に導かれた総理とモザンビーク大統領が立ち寄り、質問に理事長が対応した。

その後、ProSAVANA 事業のうち研究能力向上プロジェクト (PI) が実施されている「ナカラ回廊」地域を理事長とともに訪れ、カウンターパート機関である IIAM の地域センター (ナンプラおよびリシंगा) での、JICA 専門家として派遣されている JIRCAS 研究員の活動を見聞していただいた。